



2022年4月28日

「名古屋市瑞穂公園陸上競技場整備等事業」に対する 優先メザニン貸付契約の締結について

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は、下記のとおり、名古屋市が実施する PFI 事業*¹「名古屋市瑞穂公園陸上競技場整備等事業」に対して、総額 108 億 7 百 7 万 3 千円のプロジェクトファイナンス*²を取り組む優先メザニン貸付*³契約書を締結いたしましたので、お知らせします。

本件は、地域経済の持続的発展および社会インフラの維持・発展に資するサステナブル融資の取組みとなります。

なお当行は、2002 年の初参画以来、PFI 事業向けプロジェクトファイナンスに対し積極的に対応しており、本件で 59 件目（当行アレンジャーとして 30 件目）の参画となります。

記

1 取組概要

当行は本優先メザニン貸付契約にもとづき、株式会社瑞穂 LOOP-PFI（特別目的会社）に対して、本事業に必要な初期投資費用を融資します。

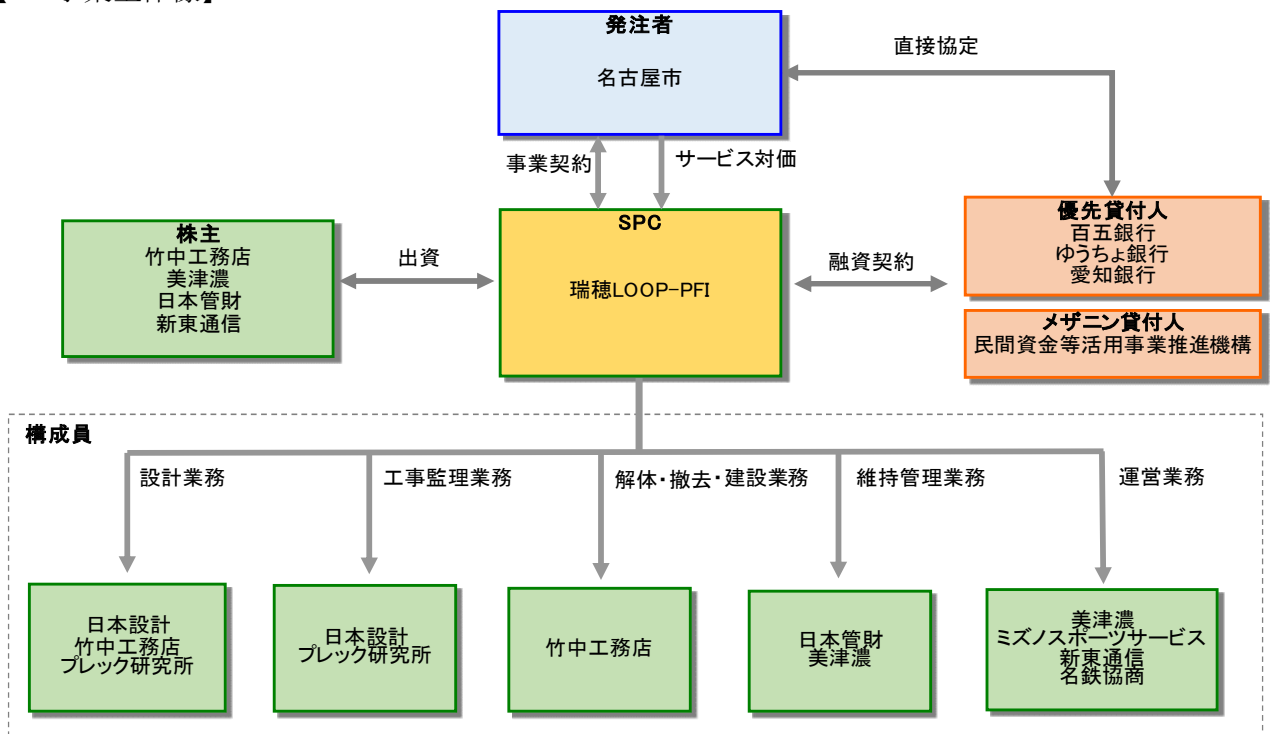
2 PFI 事業概要

| | |
|-------|--|
| 実施自治体 | 名古屋市 |
| 実施事業者 | 株式会社瑞穂 LOOP-PFI |
| 株主 | 株式会社竹中工務店、美津濃株式会社、日本管財株式会社、株式会社新東通信 |
| 対象施設 | 瑞穂公園および陸上競技場等の公園内全施設 |
| 事業内容 | 2026 年開催のアジア競技大会の開催に向けて、メイン会場となる瑞穂公園陸上競技場(約 30,000 席)の建替えを行うとともに、瑞穂公園全体の整備・運営を行う事業 |
| 事業期間 | 2021 年 7 月から 2041 年 3 月までの約 19 年 9 か月間 |
| 事業規模 | 約 496 億円（税抜） |

3 融資概要

- 借入企業 株式会社瑞穂 LOOP-PFI
- 契約締結日 2022年4月28日
- 融資金額 108億7百7万3千円
- 融資期間 約15年2か月
- 融資金融機関 株式会社百五銀行、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社愛知銀行
株式会社民間資金等活用事業推進機構
- アレンジャー 株式会社百五銀行
- エージェント 株式会社百五銀行

【PFI事業全体像】



*1 PFI 事業とは

国や自治体が実施する公共事業について、民間の資金・経営ノウハウ・技術ノウハウを積極的に活用して民間事業者が施設の設計・建設・運営維持管理までの一連の業務を委託する手法。

*2 プロジェクトファイナンスとは

あるプロジェクトの資金調達を行う際、事業者自身が借入を行うのではなく、プロジェクトを遂行する事業会社（特別目的会社＝SPC）を設立し、この会社を事業者として借入を行う資金調達の仕組み。

*3 メザニン貸付とは

優先貸付と出資の中間的な性質を持つ資金調達手段。

【施設イメージ】

